の（26は26331）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 26 | 25 |  |
| １  　(1)　（）  　(2)　にうの  ４から「によるからのののにする（2450。「」という。）」がされ、、びは、にからをするようめるとともに、からのののをるための（「」という。）をするなど、にづくがめられることになったところである。  　においても、にづく26におけるをめ、からのののをよりることとする。 | １  　(1)　（）  　(2)　にうの  ４から「によるからのののに（2450。「」という。）」がされ、、は、にからをするようめるとともに、からのののをるための（「」という。）をするなど、にづくがめられることになったところである。  　においても、にづく25におけるをめ、からのののをよりることとする。 | 。  。 |
| ３　にあたってのなえ  (1)　（）  (2)　からのののは、やにおけるからのにする、における（ひとりの、のの、の、・・の、の）とのをるものとする。  (3)～(5)　（） | ３　にあたってのなえ  (1)　（）  (2)　からのののは、やにおけるからのにする、における（ひとりの、のの、の、の）とのをるものとする。  (3)～(5)　（） | 「・・の」についても、のをるがあることから、をるべきに。 |
| ４　のとする  (1)　2２1にするにする  　のびをにするための（17123。「」という。）511にする  　　525にする  　　5１にするのうちのにる  　()　（）  　()　５13にする  　()　５14にする就労継続支援（203にするを。）  (2)～(4)　（）  (5)　をするをうとして、がけるもの  　がい（19115）のをける（、いこ～る）  イ  　をする  　※　（） | ４　のとする  (1)　2２1にするにする  ア　のびをにするための（17律123。「」という。）512にする  　　526にする  　　5１にするのうちのにる  　()　（）  　()　５14にする  　()　５15にする（203にするをむ。）  (2)～(4)　（）  (5)　をするをうとして、がけるもの  センターをする  ※　（22令16。「」という。）167の23にする「これらにずるとしてでめるところによりののをけた」のについては、をうこととする。  ※　におけるについては、さらなるをうこととする。 | 2641のに。  2641のに。  2641のに。  2641のに。  のをとしてづけ。  ３ののによる。  のをとしてづけることによる。 |
| ５　26の  25の（15,000）をまえ、を1,000（6.6％）る16,000とする。 | ５　25の  24の（14,700）をまえ、を280（2）る15,000とする。  ※　がみやのをくと、10に | 25のみをまえて。 |
| ６　のにおけるな  (1)　における  　　４のがなやについて、がにおいてなをまえてすることをにする。このうち、（４９）がとなるについては、・（20３28、。「」という。）48（は）、91は、167の２１３にするによるをすること。  (2)　がい（がい）における  　のにすること  のをとするからの（26115、がい）をし、からのをするためのをう。  　　にすること  のとなる４のがなやについて、４(5)との、からのにする（26115、がい）にづき、にをし、にしてをう。  　　（） | ６　のにおけるな  (1)　における  　　４のがなやについて、がにおいてなをまえてすることをにする。このうち、（４９）がとなるについては、のようながえられる。  　　・（20３28、。「」という。）48（）は91（が10の）にするによるをすること。  　に、４(1)び(2)がなやについては、167の２１３（のについては、いずれも４(1)(2)においてされたに。）、あるいは48び91にするによるについてもすること。  (2)　がい（がい）における  　のにすること  のをとするをし、からのをするためのをう。  　にすること  のとなる４のがなやについて、４(5)との、にを・し、にしてをう。  　（） | ３について、なとできないでをけていたが、のによる。  「」にするをしたことによる。  からのにるのによる。 |
| ７　びの  (1)　()  (2)　26のについては、のできるだけいにをりまとめ、によりする。 | ７　の  (1)　（）  (2)　25のについては、のできるだけいにをりまとめ、によりする。 | 。 |